

# 代 表

## 第4回沼津市議会定例会

### 一 般 質 問 (代 表 質 問)

令和6年2月28日、29日

令和6年2月28日(水) 午前10時から

順番	氏 名	要 旨 (代表質問)	答 弁 を 求 め る 者
1	志政会 28番 浅 原 和 美	1 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまちについて (1) 鉄道高架事業と中心市街地まちづくり戦略との 関連 (2) 新貨物ターミナル完成後の西部地域のまちづく り (3) 新車両基地完成後の片浜地区のまちづくり (4) 鉄道高架後の沼津駅周辺のまちづくり 2 力強い産業を牽引するまちについて (1) 企業立地環境の整備や支援体制の充実 3 安心して子どもを産み育てられるまちについて (1) 教育環境の充実や安全で安心して学べる環境づ くり (2) 未来を担う人づくり 4 安全・安心のまちについて (1) 災害に強いまちづくり (2) 強靱な地域づくり	市 長 教 育 長

順番	氏名	要旨（代表質問）	答弁を 求める者
2	沼津志帥会  27番 植松恭一	1 暮らしやすいまちについて (1) 高齢者が安心して生活できるまち（交通手段の確保） 2 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまちについて (1) 鉄道高架事業に関する陳情の継続 (2) 市独自の自動運転プロジェクト 3 力強い産業を牽引するまちについて (1) スマート農業技術導入の具体例 4 地域の宝を活かすまちについて (1) 本市ならではの地域資源を活用した施策 5 安心して子どもを産み育てられるまちについて (1) 切れ目のない支援 (2) 保育所のICT化 (3) 電子黒板・書画カメラの導入で得られる効果と目的 (4) 児童生徒支援員の現状と今後の増員数 (5) 市内在住の高校生・大学生の通学補助等による転出者への対策 (6) 今後の定住対策 6 安全・安心のまちについて (1) 市の耐震化率の高い中での新たな取組 (2) 今後の自治会運営と消防団維持 7 行財政運営について (1) 市民文化センター整備活用担当の役割 (2) 行政運営に対する職員数不足の懸念 8 この方針をもって次の100年のかじ取りをどう考えるか	市長 教育長

令和6年2月28日（水）午後から

順番	氏名	要旨（代表質問）	答弁を 求める者
3	市民クラブ  22番 梶 泰 久	<p>1 基本的な考え方について</p> <p>(1) 人口減少に歯止めをかける移住・定住・交流などの人口増加策について</p> <p>(2) 沼津駅周辺総合整備事業の推進に当たっての市民を巻き込んだまちづくりの戦略について</p> <p>2 新年度の主な取組について</p> <p>(1) 自分らしいライフスタイルを実現できるまちについて</p> <p>① 意欲のある市民や事業者のまちづくりチャレンジに対する支援</p> <p>② 広報アドバイザーの活用等による広報力の強化</p> <p>(2) ヒト中心で都市的魅力にあふれるまちについて</p> <p>① 都市計画道路沼津南一色線の整備</p> <p>② 都市計画道路金岡浮島線の整備</p> <p>③ 町方町・通横町第一地区第一種市街地再開発事業及び大手町五丁目第一地区の市街地再開発事業の進捗と沼津駅南口再開発事業におけるUR都市機構との連携</p> <p>(3) 力強い産業を牽引するまちについて</p> <p>① 首都圏のIT企業等を対象にした視察ツアー</p> <p>② スマート農業技術を導入する市内農業者への支援による新規就農者の確保</p> <p>③ 市内企業の魅力を発信する支援策</p> <p>(4) 地域の宝を活かすまちについて</p> <p>① みなとオアシス沼津に対する今後の取組と沼津小判めしの位置づけ</p> <p>(5) 安心して子どもを産み育てられるまちについて</p> <p>① 公立保育所等のICT化に伴う教育機器の活用と研修会等のフォロー</p> <p>② 放課後児童クラブの在り方と専門性を持った事業者への運営移行</p> <p>③ 教育環境の充実や安全で安心して学べる環境づくり</p> <p>④ 部活動指導員の増員と部活動の地域への移行</p> <p>⑤ 児童生徒支援員の増員</p> <p>⑥ 学校給食費の無償化に対する考え方</p> <p>(6) 笑顔があふれ健康で心豊かに暮らせるまちについて</p>	市長 教育長

順番	氏名	要旨（代表質問）	答弁を 求める者
		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 互いに支え合いながら健やかに暮らせる地域共生社会の実現</li> <li>(7) 安全・安心のまちについて <ul style="list-style-type: none"> <li>① 災害に強い強靱な地域づくり</li> </ul> </li> <li>(8) 環境と共生する持続可能なまちについて <ul style="list-style-type: none"> <li>① 再エネ・省エネ設備の設置推進とカーボンニュートラルへの対応</li> <li>② 新中間処理施設の整備</li> </ul> </li> <li>3 行財政運営について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) デジタルガバメント推進担当の役割と権限について</li> <li>(2) 過去最大の一般会計予算の財源確保策について</li> </ul> </li> </ul>	

順番	氏名	要旨（代表質問）	答 弁 者 求 め る 者
4	公明党 19番 片岡章一	<p>1 基本的な考え方について</p> <p>(1) 市制施行100周年記念事業の総括</p> <p>(2) 都市機能の更新によるまちの魅力向上</p> <p>(3) 行政サービスのさらなる向上</p> <p>2 ヒト中心で都市的魅力にあふれるまちについて</p> <p>(1) 沼津市中心市街地まちづくり戦略の推進</p> <p>① OPEN NUMAZU</p> <p>② UR都市機構保有地の整備と同地前交差点の南北地上横断化</p> <p>(2) 公共交通ネットワークの形成</p> <p>① 情報の一元化</p> <p>② 移動の利便性の向上</p> <p>3 力強い産業を牽引するまちについて</p> <p>(1) 商工業の振興</p> <p>① 沼津産業フェア</p> <p>② 沼津商工会議所の記念事業</p> <p>(2) 新たな産業の創出</p> <p>① 女性の起業に係る伴走支援</p> <p>4 安心して子どもを産み育てられるまちについて</p> <p>(1) 相談体制の強化</p> <p>① 妊産婦や子ども、子育て家庭に対する支援</p> <p>(2) 安心して産み育てるための支援</p> <p>① 安全・安心な出産への支援</p> <p>5 笑顔があふれ健康で心豊かに暮らせるまちについて</p> <p>(1) 健康長寿の推進</p> <p>① 帯状疱疹ワクチン接種費用の助成</p> <p>(2) 高齢者に優しいまちづくり</p> <p>① 補聴器購入費用の助成</p> <p>② 歯周病検診</p> <p>6 安全・安心のまちについて</p> <p>(1) 災害に強いまちづくり</p> <p>① 災害情報共有システム</p> <p>(2) 強靱な地域づくり</p> <p>① 令和6年能登半島地震</p> <p>② 木造住宅の耐震補強工事費用の補助</p> <p>(3) 防災力の向上</p> <p>① 消防庁舎及び消防団詰所</p> <p>② 避難所に配備する資機材の整備</p> <p>(4) 市民の安全・安心の確保</p> <p>① 消費者安全確保地域協議会の設置</p>	市長

順番	氏名	要旨(代表質問)	答弁を 求める者
5	日本共産党 沼津市議団  1番 川口慶	1 令和6年度の主な取組について (1) 予想される巨大地震や激甚化する風水害の備え ① 避難所の整備 ② 避難計画の作成と自治会との連携 ③ 災害情報共有システムの構築 (2) まちづくりについて ① 鉄道高架事業による本市の将来像 ② スポーツを活用したまちづくり ア フェンシングのまち沼津の現状と目標 イ 高齢者の健康づくりに対する支援 (3) 広報アドバイザーの活用について ① 広報アドバイザー導入の経緯と職員の育成に 対する認識と取組 2 行財政運営について (1) 市民生活の向上について ① 子育て支援 ア こども家庭センター設置の必要性に対する 認識 イ こども未来創造課のメリット・デメリット ウ 新たな試みの目標と指標 ② 福祉業務における包括的支援強化 ア 組織改正の必要性に対する認識 イ 包括的支援の具体的な内容と目標	市長
6	虹の会  10番 大場豪文	1 地域の宝を活かすまちについて (1) 沼津の魅力の発信について (2) インバウンド施策の推進について 2 スポーツの振興について (1) 香陵アリーナについて ① オープンしてから1年経過した上での実績、成 果、今後の取組 (2) ストリートスポーツパークについて ① 利用状況 ② 今後の活用 3 高齢者に優しいまちづくりについて (1) 介護予防について ① フレイル対策のこれまでの取組と今後の展開 ② 認知症対応のこれまでの取組と今後の展開 4 組織体制について (1) 福祉企画課の新設について	市長

順番	氏名	要旨 (代表質問)	答弁を 求める者
7	未来の風 17番 江本浩二	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 基本的な考え方「4つの視点」について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 暮らしやすいまちへ                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① 定住人口の確保が、なぜ暮らしやすいまちの実現につながるのか</li> </ol> </li> <li>(2) 安全・安心のもとで暮らせるまちへ                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① 道路・河川などインフラの維持管理、防災インフラの充実、整備についての認識</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>2 新年度の主な取組について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 沼津駅周辺総合整備事業                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① この事業の完成時期に市長が思い描く理想のまちとは</li> <li>② 4つの視点とはどうつながっているのか</li> </ol> </li> <li>(2) 道路改良工事</li> <li>(3) 公共交通ネットワークの形成                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① 市民の不安の第一である、公共交通の維持についての認識と対応</li> </ol> </li> <li>(4) スマート農業の促進                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① 事業の詳細と目指す方向</li> </ol> </li> <li>(5) 新規就農者の確保                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① 農業を取り巻く諸問題についての認識と対応</li> </ol> </li> <li>(6) 学校給食                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① 地産地消の推進、保護者負担の無償化、地元農産物の価格維持、市場の確保、有機農業の推進についての総括</li> </ol> </li> <li>(7) ゼロカーボンシティNUMAZU2050                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① 取組のこれまでの進捗状況</li> <li>② 総括を踏まえた新年度の取組</li> </ol> </li> <li>(8) 新中間処理施設整備                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① 排ガス等において高い環境負荷低減効果を有する施設とはどのようなものか</li> <li>② 市民との約束を破って進める施設整備についての認識</li> </ol> </li> </ol> </li> <li>3 行財政運営について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 一般会計の対前年比78億7000万円の増額                   <ol style="list-style-type: none"> <li>① 財政の硬直化と借金体質についての認識</li> </ol> </li> </ol> </li> </ol>	市長 教育長